

ロータリアンの散歩道



新堂 博 著

まえがき

この「ロータリアンの散歩道」は、私が大阪城北ロータリークラブの会長時代（2017 年～18 年度）に行った「会長の時間」におけるスピーチ、並びに過去の卓話の内容に若干の変更と加筆を施し、編集したものです。

ロータリーの 2 つの標語

Service Above Self

超我の奉仕

One Profits Most Who Serves Best

最も奉仕するもの最も多く報われる

共通の言葉は 「奉仕」 = “Service”

ロータリークラブは、奉仕団体でもボランティア団体ではありません。持続可能な「Service 活動の礎」を構築するのがロータリーです。

本書は、ロータリー活動をする上で、“Service（サービス）”という言葉の意味を、どう読み解くかということについて、テーマに私なりに解釈を加え、「ロータリアンの散歩道」と題してまとめたものです。

今後の、皆さんのロータリー活動の一助になれば幸いです。

目 次

1. 点鐘の鐘	4
2. 奉仕とサービスと、ロータリー2つの標語	6
3. さまよえる職業奉仕「日本のロータリーは何処へ行く? !」	10
4. ロータリーソング誕生物語	15
5. 「手に手つないで」と「ロータリーの友」	21
6. Four -way test 四つのテストの和訳と作曲者は?	22
7. ロータリーの友情と寛容の精神（こころ）	24
8. 日本人ロータリアン第1号 福島喜三次 ①	27
9. 日本人ロータリアン第1号福島喜三次 ②	29
10. 日本のロータリー苦悩の歴史 1936年～1945年	31
11. 日本のロータリー苦悩の歴史2	34
12. 昭和18年、22年東京水曜クラブ名簿に見る当時の職業分類	36
13. 女性会員誕生までのロータリーの歴史	40
14. ポリオ根絶までの最後の1マイル「99.9%と100%の間に」	43
15. 地域の子供たちの現状を知ろう	53
16. 2750地区には海外のクラブが所属、その訳とは?	55
17. IYFR ロータリアン国際ヨット同好会	58
18. 卓話考察	60
19. これでいいのか? 米山奨学金制度	62
参考・引用文献（敬称略）	66
あとがき	67

1. 点鐘の鐘

点鐘は、もともとは大航海時代に船上で時を知らせる鐘のことで、英語では“Ship's bell”あるいは“Time bell”と言います。

ロータリーの象徴である「点鐘の鐘」は、いつの時代も常にロータリーと共にありました。日本のRCの例会時間は1時間となっており（日本を中心にアジアでは1時間、欧米では1.5時間が標準のようです）、開会点鐘で始まり、閉会点鐘で終わります。

この開会・閉会の点鐘の起源は東京RCクラブが1920年頃に始めたもので、その後、日本各地のクラブも追随し全国に広まりました。日本人は元来、小学生の頃からチャイムによって授業の開始時間や終了時間を知り、行動を切り替えることに慣れていたので、点鐘はケジメを付けるという意味で受け入れやすかったのかもしれません。

ロータリーにおいて、この点鐘の鐘を鳴らすためには、毎年3月に開かれる「会長エレクト研修“Presidents-elect Training Seminars (PETS)”」を受講しなければならないとされています。しかし、ところ変われば点鐘も変わるということでしょうか、日本で行われているように、例会の開始時と終了時に点鐘を鳴らす方法が世界標準というわけではありません。海外のクラブにおいては食事が終わり、これから会務が始まるというタイミングで、静粛を求めるべく点鐘するのが一般的です。ですから、中には例会がいつ始まって、いつ終わったのか分からないといったようなクラブもあるようです。

こうしてみると、本来の点鐘の鐘に込められた心というものを最も大切にしているのが、日本のロータリアンではないかと私は思います。これからも、この心が伝え続けられることを願っています。

先日、私が目にした、イタリアのポルトフィーノRCによるロータリ

アン歓迎の案内文を紹介したいと思います。

「20:00 に会長が点鐘の鐘を鳴らした後、クラブや地区、国際ローターが運営する奉仕事業やその他の活動を紹介します。

そして、幅広いテーマのもとゲスト卓話者がスピーチをします。

(中略)

例会中は、何人かはあなたの隣に座り“ブローケンイングリッシュ”であなたを楽しませることでしょう。例会は 23:00 に終了することを厳格に実施しています」

これを読んで私は、ここにも「点鐘の鐘」の心が生きていると感じました。近い将来、是非ポルトフィーノ RC でメイクアップを受けたいと思っています。

私も、齢を重ね既に 62 歳となりました。これからは世界中を旅しながら、自前のブローケンイングリッシュと翻訳機ポケトークの力を借りて、訪問先にある都市のロータリークラブを巡り、その結果を、「ロータリアンの散歩道（メイクアップ紀行編）」と題して、皆様にご紹介できる日が来ることを夢見しています。



2. 奉仕とサービスと、ロータリー2つの標語

第一標語 超我の奉仕 (Service Above Self).

**第二標語 最もよく奉仕する者、最も多く報いられる
(One Profits Most Who Serve Best)**

この二つのスローガンに含まれる、共通の言葉は「奉仕“Service”」です。日本語で「奉仕」と訳されている“Service”には、そもそもどのような意味があるのでしょうか。

- ・公益をもたらす活動
- ・他人に対する奉仕、役に立つこと、助け、尽力、骨折り、功労、功績
- ・地域に「サービスを提供する」
- ・事業を行って業務を提供すること
- ・軍隊で働くこと「兵役、軍務」
- ・宗教的な儀式を「礼拝、儀式、葬式」

などのように、“Service”は多様な意味を合わせ持つ言葉なのです（決して、「無料」という意味ではありません）。ですから、米山梅吉翁が第一回地区大会の席で、「翻訳は大変難しい…Service という言葉が実に難しい。だから英語のまま使う方が良いと思われる」とおっしゃったことにも納得できます。

第一標語 Service Above Self (超我の奉仕)

1911 年に開催されたポートランド大会において、ミネアポリス・クラブの会長だった弁護士フランク・コリンスは、弁舌爽やかに、“Service, Not Self”を唱え、大喝采を浴びました。この Service, Not Self という言葉は、日本語で「無私の奉仕」と訳されているのですが、私にはそれ

が適切な日本語訳だったとは思えません。

当時のアメリカの社会情勢は、極端な自由競争と金儲け狂騒の時代でした。また、ロータリーは、一業種一社の異業種交流会の要素が強かった時代です。そうした中で語られた“Service, Not Self”という言葉は、ロータリアン同士の絆だけに留まらず、ロータリー以外の人とも積極的に商取引を拡大させていこうという主旨が含まれており、日本語の「無私」という言葉が持つ、高潔な意味ではなかったものと考えられます。

RI の公式文書の日本語訳に多少、理解が難しいと感じる部分があるのは、当初の翻訳者の意識の中に高潔であらねばならないという意識があり、それを正確に伝えようと思うがゆえに、硬い表現になってしまっているからではないかと思います。それによって、日本では Service, Not Self は高潔な奉仕理念として独り歩きしている感があります。

さらに、1915 年頃のサンフランシスコ大会において、グレン・C.ミードが提唱した“Service Above Self”という表現も使われるようになり、1989 年の規定審議会において、この Service Above Self がロータリーの第一標語として採択されました。

私は、その日本語訳である「超我の奉仕」という表現も高潔に過ぎる嫌いがあると思っています。海外のクラブでは Service Above Self という表現は、「自己を犠牲にして」行動するということではなく、「(自己を超えた) 人道的な意味において」先ず行動するというニュアンスで捉えられているような気がします。この点、日本のロータリークラブの捉え方には、少し誤解があるのではないかと感じます。

第 2 標語 He Profits Most Who Serves Best

(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)

1908 年、設立当時のシカゴ RC に A.F. シェルドンが入会しています。そして、当時、彼が経営していた『シェルドン経営学スクール』が掲げていた“He Profits Most Who Serves Best”というモットーを、創設時の

シカゴ RC がそのまま借用するかたちで、“Rotary Philosophy (奉仕哲学)”として採用しました¹。

それは、相手のために最善のサービスをすれば、結果として最大の金銭的な利益と、大きな精神的満足が得られ、自分も幸せになれる。サービスとは、世のため人のために尽くすことであり、社会に役立つ価値を提供することであるとされています。

しかしながら、その後の米国の資本主義の概念の変化に伴って、“He Profits Most Who Serves Best”の廃止運動が高まり、規定審議会に二度、議案が上程されました。それは、

1) “Profits”という単語は、ロータリーにふさわしくない

2) “He”という単語は、性別限定用語であるから外すべきである。

という提言であり、議論伯仲の末、僅差で否決されたという経緯があります。

その後も、第二標語の“**He** Profits Most Who Serves Best”については廃止・変更の動きがあり、以下のように二度の変更が施されて現在に至っています。

2004 年規定審議会：They Profits Most Who Serves Best

2010 年規定審議会：One Profits Most Who Serves Best

今も世界中のロータリアンに愛されているロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」の歌詞では、“He profits most who serves the best”となっており、当時の名残を留めています。

¹ Arthur F. Sheldon が 1910 年にシカゴ大会で述べた、「経営とは人間的な奉仕の科学である。その仲間に最もよく奉仕する者が最も多く報いられる。“Business is the science of human services. He profits most who serves his fellows best.” が原型となった。

R-O-T-A-R-Y (Norris C. Morgan 作詞作曲)

R-O-T-A-R-Y, that spells Rotary. R-O-T-A-R-Y is one big family.

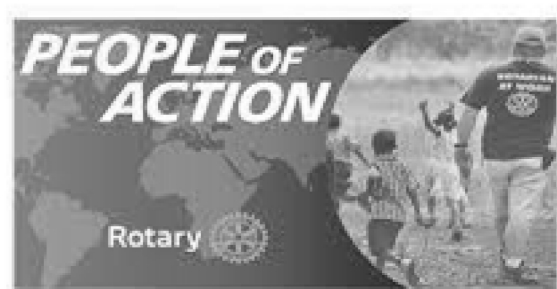
From north to south and east to west,

He profits most who serves the best,

R-O-T-A-R-Y, that spells Rotary



Arthur Frederick Sheldon



3. さまよえる職業奉仕「日本のロータリーは何処へ行く?」

「職業奉仕」は、ロータリーの根幹であり、ロータリーの金看板です。日々の仕事を通して世の中に貢献するため、奉仕の心を育て向上させること、つまり職業を通じて社会に奉仕するのがロータリーなのだから、本業を立派にやればよい。日本のロータリアンには、「職業奉仕」をこのように受け取っている方が多いのではないのでしょうか。

それに対して、海外のクラブにおける「職業 (Service)」では、“活動”が重視されているように思います。その背景には、日々の仕事における活動を通して、世の中に貢献するため”Service”の心を育てるという理念があるからでしょう。つまり、彼らは自分の職業を通していかに社会に奉仕するか、さらに、それをいかに国際奉仕に反映できるかと考えているのです。

例えば、私が所属する大阪城北 RC の姉妹クラブであるワイキキ RC では、“Rotary on the Road”メンバーが、お互いの職場を訪問・見学して、メンバーの仕事を理解するというプランを定期的に行っています。彼らは、お互いの仕事を理解することは職業奉仕の原点であり、それは自分の仕事を通して、どのように社会に貢献できるかを考える機会でもあると言います。さらに、それは他の仕事を尊敬し、自分の仕事を通じて社会貢献できる喜びを感じる時間でもあると言っています。

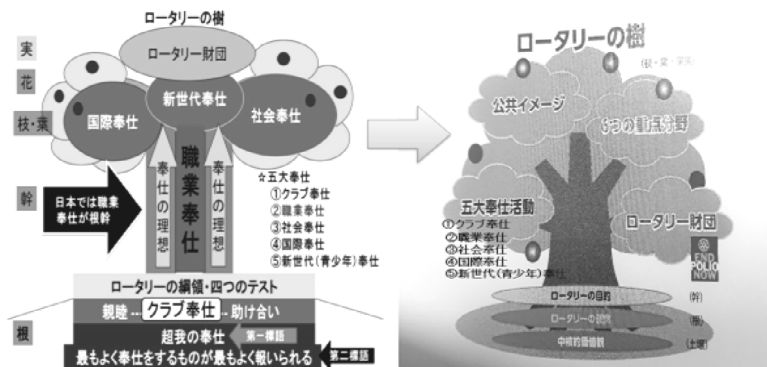
これは一例に過ぎませんが、日本のロータリーの職業奉仕に対する考え方が、どうも世界のロータリーと乖離しているように思えてなりません。こうした日本独特の日本の職業奉仕の考え方は、日本のロータリーを象徴する「ロータリーの樹」にも変化をもたらしています。

かつてのロータリーの樹と、現代のロータリーの樹を見比べてみると、もはや「職業奉仕」がロータリーの根幹ではなくなっています。私たちは、これをどう受け止めればいいのでしょうか。

ここで、日本のロータリーにおける職業奉仕に関する 4 名の論客と、

その考え方をご紹介します。

時代の流れと共に進化していくロータリーの樹



1) シェルドン派（ロータリー固有の奉仕理念・原点）

2680 地区元ガバナーPDG 田中毅氏

“He Profits Most Who Serves Best（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）”という考え方は、アーサー・フレデリック・シェルドンが提唱しロータリーが採択した、他の奉仕クラブにはない奉仕についての理念である。このシェルドンの理念を理解せずして、本来の職業奉仕は理解できない。

1900 年前後のアメリカは自由放任主義が最高潮の時代であり、醜い資本家の欲望が労働者を搾取していた時代でもある。そうした中、シェルドンは、1902 年にシカゴで「シェルドン経営学スクール」を開校し、会社経営は学問であり、自分の職業を通じて社会貢献し、その利益を従業員や取引先にも再配分することが継続的な事業の発展につながると唱えた。

また、荒廃した世の中の立て直しを目的として、1905 年にポール・ハリスら 4 人が立ち上げたシカゴロータリークラブに、1908 年シェ

ルドンが入会した後、シェルドン経営学スクールのモットーであった“*He Profits Most Who Serves Best*”が取り入れられ、奉仕哲学“*Rotary Philosophy*”となった。ここに原点がある。

2) 天職派（禁欲的プロテスタンティズムの精神構造こそ RC の原点）

3580 地区元ガバナーPDG 故佐藤千壽(せんじゅ)氏

ロータリー運動の原点は、禁欲的プロテスタンティズムの精神構造にあり、それは日本の伝統的職業観とも一致する。既に、マックス・ウェーバーの理論において、シェルドンが主張していた内容は唱えられている。また、日本においても同様の職業倫理（「近江商人の三方よし」）が既にあった。

『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』は、社会学者マックス・ヴェーバー(1864年～1920年)天職論

「資本主義の精神」
勤勉と倹約により
資本の蓄積
による経済成長
マックス・ヴェーバー
1904年～1905年の論文
ドイツ社会学者
富の絶対化こそが
資本主義の発展
現在の米100ドル紙幣
1706年-1790年
アメリカがイギリスの
植民地時代・建国の父

「宗教改革」
カトリックの否定
カトリックの教えに
猛反発
マルティン・ルター
資本の蓄積
1483年～1546年

経済格差は神
が決めた事だ
から仕方がない
聖書の記述に忠実
ジャン・カルヴァンの
「予定説」人の運命
は最初から決まっ
ている。勤勉であれば
天国へ行ける必要
条件は満たされる
1509年～1564年

プロテスタントのカルバン派の思想が資本主義の発展を生む
アメリカ・ロータリーアンの75%が 福音派プロテスタント

3) 倫理派（法令順守・一般的な立場）

2680 地区元ガバナーPDG 故深川純一氏

「シェルドンは博物館に・・・」、「不毛な神学論争はやめよう」という主張のもと、職業奉仕とは職業倫理だとし、企業コンプライアンス（法令

遵守)も職業奉仕だとしている。

「ロータリーは職業人の最も優れた倫理運動」であり、職業奉仕を理解するには10数年の歳月を必要とする。ロータリークラブは寄付団体でも、慈善団体でも、ボランティア団体でもない。ロータリアンに奉仕の心を受け、倫理を提唱し、ロータリアンの心の開発を第一義とする団体である。

4) 革新派(クラブの奉仕部門のひとつとしての職業奉仕)

2840 地区元ガバナーPDG 本田博己(ひろき)氏

日本人の職業奉仕論は、世界のロータリーにおいては意味不明で通じない。日本の職業奉仕論と、RIが推奨する職業奉仕は内容が異なっている。世界のロータリアンは、「職業奉仕の活動」を「奉仕」部門の一つとして捉えている。

だから、まず「職業奉仕」という言葉で「奉仕の理念」や自分の職業観を語ることを一旦、止めてみる必要がある。この「職業奉仕」という言葉の使い方のズレを解消できないでいること自体が、日本のロータリーのガラパゴス化を招いている。

RIの方向性に背を向けて日本独自の孤立路線を歩むのか、それとも世界的ネットワークの重要な一員として、理念と活動の両面でリーダーシップを発揮できるのか、われわれは大きな岐路に立っている。

以上、4名の論客の意見のうち、みなさんはどの意見を支持されますか。これまで日本のロータリーは、大都会の名門クラブから田舎の小さなクラブまで、金太郎飴のような標準ロータリークラブ定款の縛り(特に、18条「ロータリーの目的と受諾と定款・細則の順守」)を受けてきたと言えます。このこともまた、日本のロータリーと世界のロータリーの乖離の一因だと私は思います。

今後は、各クラブが自主的にクラブの運営を考えて、各々の独自性を出せるように工夫していくことが必要ではないでしょうか。

アメリカではエコロジーに特化したクラブが誕生するに至っています。それがまた、入会希望者に選ばれるクラブとなる条件の一つであると思います。

「さまよえる職業奉仕、日本のロータリーは何処へ行く」。私の抱くこうした危機感が、あくまでも単なる杞憂であればいいのですが。



分野特化型、環境保護に重点を置いた ロータリークラブが米国に誕生

Twin Cities Rotary EcoClub

6つの重点分野



2019年2月、25人の創立会員で設立された私たちの新クラブは、環境保護に重点を置いています。従来のロータリークラブとは異なるこの「エコクラブ」は、従来型クラブでは得られない体験を求める人たちのために結成されました。全会員の48%が女性、44%が40歳未満で、平均年齢は42歳です。北米では、ロータリーに限らず、このような層を主体とする奉仕団体は前代未聞です。ロータリーボイスより

Service Above Self
1st and 3rd Tuesday of each month at 6:30 pm
Various locations
Go to Facebook events page
facebook.com/twincitiesrotaryecoclub
Various, MN
United States of America
Email: info@rotaryecoclub.org



2019・7・17

4. ロータリーソング誕生物語

ポール・ハリスを中心に4名の仲間が創設した、世界初のRC「シカゴロータリークラブ」において、設立2年後の1907年、「親睦か？奉仕か？」という論争が巻き起こります。この論争は1913年まで続きますが、この間、シカゴクラブ内では親睦派と奉仕派との意見が対立し、陰湿なムードが漂う中、メンバーの出席率が低下するという事態に陥りました。

これに危機感を感じた当時の親睦委員長、医師のウィリアム・ネフは、人柄も良くムードメーカーでもあった会員、印刷業者のハリー・ラグルスに対して、「このままではクラブが崩壊する。毎週の例会で、君が立ち上がり楽しく歌を歌って、この危機を救ってくれ」と懇願します。



これに応えて、ハリーが当時流行していた曲を歌うと、会の空気が一変しました。依然として議論は続くものの、クラブのムードが和らぎました。これを機会に、やがて例会で歌を歌うことが習慣となり、当時、流行していた楽曲にオリジナルの歌詞をつけたロータリーソングが歌われるようになりました。

このドイツ民謡に独自の歌詞をつけたロータリーソング、“Rotary,

My Rotary”は、ポール・ハリスが1935年2月に来日した際にも、芝公園内の紅葉館で開催された歓迎晩さん会で合唱されました。

さらに、パバロッティやアンドレリュウ楽団などで有名な楽曲の一つで、観客と一緒に場を盛り上げるべく歌われるイタリアのカンツオーネ、「海はまねく」のサビの部分の16小節の歌詞を変えて作られた“Sing Everyone Sing”も、今やロータリーソングの一つとなっています。

SING! EVERYONE, SING

1. Sing, ev'ryone sing Sing, ev'ryone sing
Let's get together In all kinds of weather
And sing, ev'ryone sing.

2. Smile, ev'ryone smile Smile, everyone smile
All of your troubles Will vanish like bubbles,
So smile, ev'ryone smile.

3. Serve, ev'ryone serve Serve, ev'ryone serve
Serving humanity Rotary's destiny, serve, ev'ryone serve.

4. Clap ev'ryone clap Clap ev'ryone clap
Clap is a symbol of joy and happiness So clap ev'ryone clap.

(どんな時もみんなで、歌いましょう！みんな微笑もう！笑顔でいれば嫌なことは消える。ロータリーの使命、人類に奉仕しましょう。そして、みんな笑顔で手をたたこう！喜びと幸せが来るでしょう)

1910年にハリーは、自らが印刷業を営んでいることを活かして「ロータリーソング集」を発刊しています。こうした流れの中で、軽快なり

ズムとともに、歌詞に第 2 標語の“*He profits most who serves best*”が挿入された、われらがオリジナルソング「*R-O-T-A-R-Y*」が生まれたのです。

当時、大正ロマンに酔い、関東大震災を体験した日本のロータリアンの中には、歌うことなど児戯に等しいと抵抗する人もいたようです。しかし、米人会員 E.D.バートンの努力下、英語のロータリーソングを中心に童謡さえもみんなで歌うようになり、例会での合唱が 1926 年（大正 15 年・昭和元年）頃定着したようです。

また、1932 年（昭和 7 年）には大阪ロータリーが 10 周年を記念して、日本オリジナルのロータリーソングを作ろうと、当時、数多くの共同作品を生み出し人気になっていたコンビ、北原白秋と山田耕筰の作詞、作曲で発表しますが、当時のロータリアンには響かなかったようです。

その後、1935 年（昭和 10 年）5 月 5 日に公募によって以後、名実とも日本初となるロータリーソングが誕生します。この時、公募によって選ばれた 4 曲は、京都朝日会館で地区大会が開かれた際に、祇園の歌舞練場で東久邇宮殿下御臨席のもとで発表されましたが、現在でも盛んに愛唱されている、みなさんご存じの歌もあります。

以下に、その時に選ばれたロータリーソングを、順に紹介してみましよう。

第 1 位は、旅は道づれ

作詞：東京 RC 杉村広太郎 作曲：東京 RC 吉住故三郎

旅はみちづれ世はなさけ なさけは人の為ならず
世は明鏡のやどす影 うつす形を偽らず
わがほほえめば 影もほほ笑む 影もほほ笑む

徳は弧ならず隣り在り 天人共にこれに和す

世は日月の照らす如 陰も光も依枯ならず
わが行く道は 人も行く 人も行く

残念ながら、この歌は後に、著作権侵害の事実が出てきたため唄われなくなりました。

第 2 位は、奉仕の理想

作詞：京都 RC 前田和一郎 作曲：東京 RC 萩原英一

奉仕の理想に集いし友よ 御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和 めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー ロータリー

この歌が生まれたのは戦時中であり、当時のガバナーは著名な実業家（政治家）の村田省蔵氏でした。氏は愛国心が特に強く、新ソングの選考に当たって「奉仕の理想」の歌詞の「世界に捧げん」を、「御国に捧げん」と変えなければ当選は無効だという通達を出しました。

この歌を作詞した前田氏は、涙を吞んでこの変更を承認されましたが、逝去される際、親しい友人を呼んで、「もし出来ることなら、何時の日か原詩の『世界に捧げん』に戻して頂ければありがたい」と遺言をされたとのことでした。

これに対する京都 RC の見解は、「この歌は、今や日本のロータリー共有の財産でありますから、京都 RC が歌詞の変更などについて決定する筋合いのものではありません。クラブ・地区のご判断でどちらでも好きに歌われては・・・」とのようです。（宇都宮北 RC 鈴木宏氏調べ）

第 3 位は、平和を人の世に植え、親愛の心はぐくむ

作詞：神戸 RC 田崎慎治 作曲：名古屋 RC 早川弥左衛門

平和を人の世に植え 親愛の心はぐくむ奉仕こそ
げにやひとしく 仰ぐなる吾等が理想 ロータリー (3 回)

諸種の職業の中より 選らばれし我等集いてわが
職業の尊きを知り 培はむ奉仕の精神 ロータリー

住む国の内外を問わず とる職業の形かわれども
つみつつ助け励みて ひろめなむ吾等が理想 ロータリー

この歌詞には、私たちが理解するロータリーの理念が込められています。当時、軍国主義の世の中であったにもかかわらず、平和を謳う歌詞となっています。

第4位は、我らの生業

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求るところは平和親睦
力むところは向上奉仕
おおロータリアン 我等の集い

奉仕の集える我らは望む
正しき道に果（このみ）をとるを
人の世拳（こぞ）りて光を浴（あ）みつ
力を協（あわ）せて争いいむを
おおロータリアン 我等の集い

作詞の高野辰之と作曲の岡野貞一は、唱歌「故郷」、「春の小川」、「春が来た」、「紅葉」などの名歌を世に送り出したコンビです。日本の商道德「三方よし」や、現代の CSR にも通じるこの歌は、職業奉仕の本質を捉えた真のロータリーソングではないかと、私は思います。

5. 「手に手つないで」と「ロータリーの友」

現在、日本のロータリークラブは、34 の地区に分かれています。実は、1951 年度まで日本のロータリークラブは一つの地区だったのですが、1952 年度から 二つの地区に分割されることになります。その際、当時の人たちには、それまで一つにまとまっていた日本のロータリアンが、二地区に分かれることの寂しさと期待の入り交じった気持ちがあったようです。

そうしたロータリアンの気持ちを映すように、二地区になっても連絡を緊密にするため、共通の機関誌の創刊が企画されました。それが『ロータリーの友』です。ロータリーの友は、準備期間を経て 1953 年に創刊号が発刊されますが、それに先駆けて、前年度の 1951 年（昭和 26 年）にロータリーソングが募集されました。

これに入選したのが、東京 RC の矢野一郎氏が作詞作曲した『手に手つないで』です。さらに、このメロディーを親しみやすく編曲、アレンジしたのが、昭和の大歌手、東京西 RC の藤山一郎氏です。この歌は、二つの地域に分かれても変わらぬ友情を確かめ合い、手に手つないでいこうと誓い合った歌だったのです。



(ロータリーの友創刊号)

6. Four -way test 四つのテストの和訳と作曲者は？

「四つのテスト」は、国際ロータリー会長を務めたハーバート J. テーラーが、1932 年の世界大恐慌の時代に考えたもので、商取引の公正さを測る尺度として考案されました。



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実か どうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を
深めるか
- 4 みんなのために
なるか どうか

この「四つのテスト」は正しいものの考え方や、友好的な対人関係を育てるものさしとして、ロータリアンのみに留まらず、世界中の人々に支持されてきました。

1954 年、日本ロータリー創立 50 周年の記念事業の一環として、記念標語と「四つのテスト」の和訳が、日本中のロータリアンに広く募集されました。その結果、記念標語は「奉仕に歩む 50 年」と決まり、「四つのテスト」の和訳は東京 RC 会員で当時、毎日新聞の社長だった本田親男氏のものが選ばれました。

さらに 1973 年、この「四つのテスト」にメロディーをつけたのが、

水谷暢宏（のぶひろ）氏（相模原 RC）です。水谷氏は、自らも立派なロータリアンになりたいと、「四つのテスト」を額に入れて飾っていたにもかかわらず、ふと忘れてしまうことがあったそうです。そこで、作曲家であった彼は、四つのテストが自然に思い浮かぶようと、メロディーをつけました。最初は、それをクラブ内だけで歌うつもりだったのですが、年次大会で発表すると、たちまち全国のロータリアンに広まっていきました。

かく言う私も、ふと忘れてしまう時があるのですが、その時には頭の中で4倍速にしてこのメロディーを奏でると、「四つのテスト」が自然に浮かんできます。

日本では「四つのテスト」の歌を合唱することが多いのですが、海外の多くのクラブでは、例会の議事を務める会長の掛け声に合わせて、全員で「四つのテスト」を唱和するのがスタンダードのようです。

また、Waikiki RCのように「四つのテスト」に加えて、“**Is it Fun? (それ楽しいですか?)**”という独自の文言を加え、“Five Way Test”として独自色を出しているクラブもあります。

7. ロータリアーの友情と寛容の精神（こころ）

既に述べたように、1905年ポール・ハリスと他3名によってシカゴRCが設立され、その後、会員数が増えると親睦か奉仕かの論争が始まります。そうした中、1907年に2年の任期（当時のロータリー年度は2月～翌年1月）で、シカゴRCの3代目会長に就任したポール・ハリスは、クラブの活動を、親睦中心から奉仕優先の方向へと大きく方針転換します。しかし、それは会員の間では、なかなか社会奉仕の理解が進みませんでした。

当時のロータリーは、「奉仕」という概念に乏しい一業種一名の相互扶助団体であり、会費は高く、ビジネスのメリットを第一に考えて入会する人がほとんどでした。この時、ハリスのとった考え方は、最初に「親睦」があり、その上に「奉仕」という概念が出てきたことに鑑みると、奉仕の方が高次の概念である。そうである以上、奉仕と親睦とは相容れない。すなわち、親睦よりも奉仕を優先すべきであるというものでした。

そうした折、ハリスはたまたま出席した商工会の集まりで、ループ地区(シカゴ中心部)の通行人が、公衆トイレがないために不便な思いをしているという話を聞き、それを奉仕活動実践のチャンスだと捉えました。

彼は早速、25の市民団体の代表を集めて「公衆便所建設委員会」を設立し、行政に働きかけますが、自らの施設内にトイレを持つシカゴ醸造組合と、百貨店組合からの激しい抵抗と妨害を受けます。なぜなら彼らは、トイレを借りる見返りに、バーや百貨店で買い物をする客が減ることを危惧したからです。しかし、こうした紆余曲折を経ながらも、2年後の1909年に市役所と公立図書館の横に、二つの公衆トイレが完成しました。

このように地域社会に対する奉仕の一環としてシカゴ市や民間団体に呼び掛け、この奉仕事業を完成させたハリスですが、クラブ内の親睦と奉仕を巡る議論に結論が出ず、クラブは崩壊寸前となっていました。

そして、この混乱の責任を取ってハリスは任期途中(1907年2月～1908年10月)で辞任することとなり、後任として、あのロータリーソングを歌ったハリー・ラグルスが4代目会長に就任し、残りの任期(1908年11月～1910年1月)を務めました。*当時のロータリー年度は2月～1月



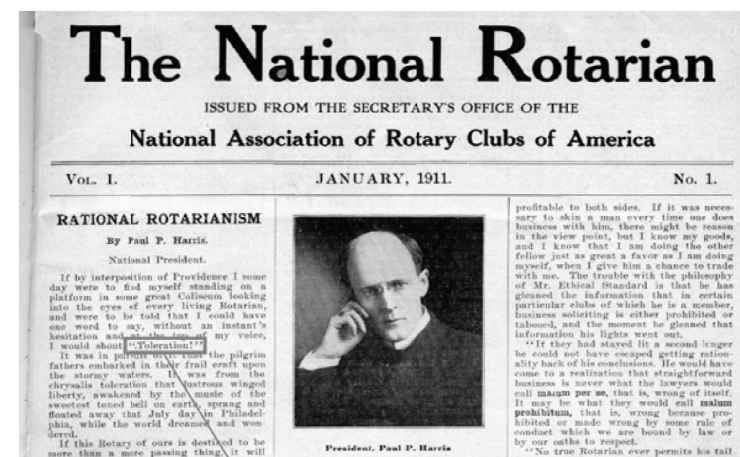
ロータリー最初の奉仕事業は公衆トイレの設置

その後、ハリスは名誉会長に就任しましたが、この奉仕事業の急進的な推進によって、当時の会員の友愛の気持ちに混乱をもたらしたことへの反省を込めて、**1911年**に論文“Rational Rotarianism (合理的ロータリアニズム)”を発表しました。

その中でハリスは、ロータリーにおける「親睦」と「奉仕」を、優劣関係として捉えたことの誤りを認め、ロータリーは「親睦と奉仕の調和の中に宿る」として、「ロータリーとは寛容である。親睦も大切だが、奉仕も大切。したがって、ロータリアンは寛容な心を持つことが大切である。自分の考え方を相手に押しつけてはならない。ロータリーは、このような思考の世界の中にある。」と記しています。

まさに、ロータリーの思考体系の骨格が確立したのは、会長時代の苦い体験によってハリスが、ロータリーは寛容の中に宿る」と自覚した

1910年であると言えるのではないのでしょうか。彼は教訓として、喧嘩となるような問題の議論は避けて通れとも語っています。



Toleration

合理的ロータリズム

1. ロータリーに商売を持ち込んではいならない
2. 商売こそロータリーの全てである。
3. ロータリーとは、公共的活動及び親睦と商売を合理的に混ぜ合わせたもの。貴方はこの考え方のどれかひとつ、または近いところにある。

R I は当初から各クラブの自治権を尊重して、寛容と多様性を柱にクラブを管理してきました。国際ロータリーの決議文の中ではしばしば、「推奨されている (recommended)」、「奨励されている (inadvisable)」、「勧告する (urge)」、「反対するものではない (not adverse)」などという柔らかな表現が使われますが、その理由もここに起源があるのかもしれない。

8. 日本人ロータリアン第1号 福島喜三次 ①

1957年に米山奨学会委員会が出来て、既に60有余年が経ちました。米山奨学金は、米山梅吉氏の功績をたたえ、氏の名前が冠されたわけですが、米山氏を語るには、まず日本人ロータリアン第一号の福島喜三次（ふくしまきそうじ）氏について知っておく必要があります。

福島喜三次氏は、1881年（明治14年）10月10日に生まれ、1946年（昭和21年）9月17日に他界されています。彼は、商社マンであり、米国駐在時にはダラスロータリークラブの会員でもありました。また、1920年（大正10年）に東京RCの初代幹事、1922年（大正12年）には大阪RCの初代幹事に就任し、両RCの設立に多大な貢献した人物です。

当時、三井物産の若手のエリート社員であった彼は、1915年（大正4年）、ダラスにあった子会社、東洋綿花の支配人に就任しました。その折、社長を務めていたドイツ人のWilliam氏は、既にダラスロータリークラブの会員だったのですが、福島氏をダラスクラブに連れていったところ、氏はロータリー活動に興味を持ち、1915年ダラスRCに入会します。

元来、福島氏とWilliam氏とは職業分類が同一なので、入会できないところなのですが、幸いなことに1915年以降、Additional member制度が出来ていたため、同一職場における共同経営者を一人だけ追加的に入会させることが出来たのです。この時代にも、抜け道があったということでしょうか。

その後、第一次大戦の影響でドイツ人のWilliam氏が帰国することになり、それを継いで福島氏が社長に就任します。しかし1918年に第一次大戦が終結した後、氏は商品の買い付けに失敗し、三井物産に莫大な損害を与えたために1919年末に帰国辞令を受けます。福島氏は1920年1月の帰国にあたって、ダラスRCを退会しました。

福島氏は帰国に際して、時のダラスRC会長から東京にRCを作ってはどうかという提案を受け、ガバナーを経由してRI理事会に図り、1920年6月までに、東京RC設立する全権委任を受けました。帰国後、氏は東京にロータリークラブを設立すべく奮闘しますが、子会社では社長だったものの、本社でのポジションはせいぜい課長クラスあたりに相当し、役不足だったのだらうと思います。

そこで、クラブ設立のためには大物実業家をお願いするしかないと考えた福島氏は、当時、三井銀行のNo.2だったと推定される米山梅吉氏（当時52歳）に協力を要請します。しかし、ロータリーのことを知らない米山氏に任せっ放しでは、設立準備は思うように進みません。さらに当時、政府臨時財政経済調査委員（内閣）を務めていた米山氏は、動きたくても動けない状態だったようです。

東京RCの設立期限の1920年6月が迫り、もう時間がありません。さて福島氏は、どんな行動を取ったのでしょうか。



9. 日本人ロータリアン第1号 福島喜三次 ②

チャーターメンバーの不足等によって、設立準備が進まない状況に陥った福島氏は、1920年6月とされていた設立期限の延長をRIに申し入れました。そして、当時日本に住んでいた実業家のウォルター・ジョンストン氏に協力を得ることを条件に、3か月間の期間延長を認められたのです。

その結果、福島、米山、ウォルター氏の三名によって1920年10月20日、ついにスポンサークラブの存在のない国際ロータリー直結のクラブとして、丸の内の三井銀行内に東京RCが創立されたのです。その初代会長には米山氏、初代幹事には福島氏が就任します。

さらに、2年のちの1922年に大阪支店に転勤した福島氏は、1923年大阪RCの設立にも尽力し、その後幹事を5年間務めます。また、この年、関東大震災が発生した際には、氏はクラブ幹事として世界の各クラブからの救援物資を東京へ輸送するなど、大活躍しました。

その後、上海への転勤を経て1936年(昭和11年)に帰国した福島は、東京RCのパストサービスメンバーとして入会するのですが、この頃から「ロータリーのような全世界の友愛の心などは甘い考えだ」と、国粋主義に走ります。また、「私は過去の因縁があってロータークラブと縁が切れないだけである」と言い切り、ロータリー活動に否定的になったともいいます。

それに対して、米山氏は軍部や特高警察から睨まれようとも、一貫して国際主義者として、ロータリー活動を続けました。こうした背景から福島氏は、このような大きな功績を残しながらも評価されることはなく、1946年(昭和21年)9月17日、65歳でその生涯を終えました。また、それと前後して、米山梅吉氏が1946年3月20日、ポール・ハリス氏が1947年1月27日、ともに78歳で逝去し、一つの時代に終止符が打たれました。

ロータリー米山記念奨学会50周年の歩みを見ると、福島氏の功績は一切書かれていませんが、有田焼で有名な氏の出身地、佐賀県有田町にある有田ロータリークラブでは、「福島奨学金」が設けられ、有田町教育委員会から毎年一名に、月額5万円の奨学金が給付されています。

これまでロータリアンの間では、米山梅吉氏と福島喜三次氏の二人を、同時に日本ロータリーの始祖と考えるには功德の量が違い過ぎるとの理由で²、福島氏の貢献があまりにも過小に評価されてきたように思います。今回、日本のロータリークラブの草創期に、その設立・維持ために獅子奮迅した福島氏の活躍を振り返るにつけ、福島氏の功績の大きさを思い知らざるを得ませんでした。日本のロータリアンならば、やはり氏の恩を忘れてはならないものと思います。

東京RCのホームページを見ると、掲載されている『東京ロータリークラブの誕生』の文末には、次のような記載があります。「東京RCは国際ロータリーにより特別代表に任命された福島喜三次とWalter Johnstone並びに米山梅吉の尽力により、日本で最初に創立された、国際ロータリー直轄のクラブである。」

² この背景には、戦時中に福島氏が国粋主義的な考え方に傾いたことへの批判と嫌悪があったのではないかと考えられる。

10. 日本のロータリー苦悩の歴史 1936 年～1945 年

大東亜戦争が始まる数年前から終戦まで、約 10 年間の話です。中でも、1938～40 年（昭和 13～15 年）は日本ロータリー史上最悪の受難期でした。1935 年（昭和 10 年）2 月、ポール・ハリスが初来日しますが、その翌年の 1936 年（昭和 11 年）2 月には「二・二六事件」が起き、翌々年の 7 月には蘆溝橋での衝突を機に日中戦争が勃発します。

こうした情勢の中で、1936 年（昭和 11 年）頃から日本のロータリー運動は、アメリカに本部がある国際団体であるという理由で「反戦的」、「亡国的」だとされ、誤解と批判に晒さ始めます。その後、徐々に官憲の介入が厳しさを増すと、例会が当局の監視下に置かれるようになり、米山梅吉や地区幹事であった芝染太郎は、再三、特高警察の取り調べを受けることとなります。

こうした嫌疑を晴らすため、RI の中央集権から離れて、日本と満州だけの独自の組織を作ろうという動きが起き、それがやがて「日満（にちまん）ロータリー連合会」の設立に至ります。これに尽力したのが、地区幹事の芝染太郎（しば そめたろう）です。東京 RC 会員だった芝は、愛媛県吉田町の出身で、日本ロータリー史上最悪の受難期とされる時期（1938～40 年（昭和 13～15 年））に、日本のロータリークラブの「専任幹事」を務めた人です。

彼は英語の達人でもあり、昭和初期には“Japan Times”の社長を務めていました。1939 年（昭和 14 年）6 月に全権を委任された芝は、単身アメリカのクリーブランド国際大会に出席し、得意の英語を駆使して、日本ロータリーの生き残りを賭け、この「日満ロータリー連合会」の設立を訴えました。芝は、それによって国際ロータリーから独立した運営を図り、外部の誤解と批判を和らげることによって、動揺する会員の気持ちを抑えようとしたのです。

この日本ロータリーの生き残りを掛けた運動は、紆余曲折を経ながら

も、同年 7 月に国際ロータリーの了承を得、晴れて「日満ロータリー連合会」が誕生することとなりました。

これによって、それまでの第 70 区は 3 分割され、新しい第 70 区には東日本（名古屋以東）の 20 のクラブが、第 71 区に西日本及び台湾の 19 のクラブが、そして第 72 区には韓国、満州の 4 つのクラブが所属することとなりました。また、連合会会長には米山梅吉が就任しています。

当時、朝鮮と台湾は日本の統治下にありましたから問題はないとしても、RI が満州を日本と一体のものと認識していたことがうかがわれます。いずれにしても、日本のロータリーを残すためには、これ以外に方法がなかったのです。

連合会の第 1 回年次大会は、1940 年（昭和 15 年）5 月に横浜で開かれ、ロータリー綱領の改訂、皇軍に対する感謝、傷病兵の慰問などが決議されました。国旗掲揚と国歌斉唱の習慣が生まれたのも、この頃からとされています。

しかし、その後も日満ロータリー連合会長の米山は再三、軍当局から呼び出されます。さらに、大陸での戦火拡大と対米関係の悪化に伴い、日本のロータリーに対する攻撃は一段と激しさを増していきます。例会には、憲兵や特高がしばしば臨席するようになり、スピーチもあらかじめ警察に届けることが義務付けられました。

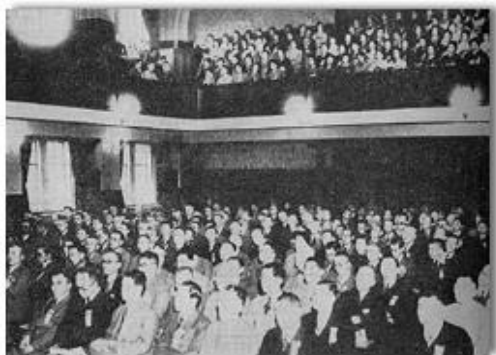
一部の新聞紙上では、「米国のスパイ」呼ばわりされ、「解散すべし」と非難されました。そこで日満ロータリー連合会は、ロータリー組織を国家単位に再編することとし、もし、それが受け入れられなければ RI から脱退するという方針を定め、傘下の各 RC に通告しますが、既に世論の圧力は、ロータリアンの力では支えきれない線に達していました。

ついに、日満連合会会長の米山梅吉は軍当局より、「ロータリーの存在は大日本帝国に対する反逆である」という最後通告を受けます。これによって、1940 年（昭和 15 年）8 月 8 日に静岡 RC が解散したのを皮切りに、12 日には大阪 RC、19 日に岡山、21 日に京都、9 月 5 日には神

戸、今治、帯広など相次いで RC の解散が決議され、最後まで踏み留まっていた東京 RC も、ついに 9 月 11 日の例会で解散を決議したのです。その日、東京 RC 創立者でもあった米山梅吉は、重い足を引きずるようにして壇上に上がり、「奉仕の理想はあくまでも堅持したい」と“最後の挨拶”をしています。それは、東京 RC が誕生して（1920 年（昭和 9 年）10 月）、ちょうど 20 年目の出来事でした。

その後、戦火はさらに拡大し、翌年 1941 年（S16）12 月の対米開戦へとつながっていきます。しかし、東京 RC の解散から 2 か月後、日本のロータリーの新たな歴史が動き始めます。

そのために、水面下である準備がされていたのです。さて、その準備とは何だったのでしょうか。



日満ロータリー連合会 1940 年 5 月横浜

11. 日本のロータリー苦悩の歴史 2

1940（昭和 15）年 8 月～9 月

連合会会長の米山梅吉が軍部に呼び出され、ロータリーの存在は「大日本帝国に対する反逆である」とまで極言され、軍部と世論の圧力によって日本のロータリークラブは解散に追い込まれました。

世論の批判をかわすために発足した日満連合会でしたが、こうして各クラブが解散に追い込まれたのを機に RI からの離脱を表明し、それに代わって「七曜（しちよう）倶楽部連合会」という新しい組織が、25 名の創立委員を中心に発足します。

1940(昭和 15)年 11 月

大阪 RC が「大阪金曜会」、東京 RC が「東京水曜会」として、新たに発足されたのを皮切りに、かつての例会日を名称にした新しい組織の誕生が、全国 25 都市に拡大していきます。

名称の違いはあるものの、従来のロータリークラブ時代と同じ精神と目的で、（地区大会は開催できるような状況ではなかったものの）毎週一回の例会が開かれるようになりました。

1941(昭和 16)年 12 月

大東亜戦争に突入し物資が欠乏する中、例会に弁当持参をしたとか、誕生祝いのケーキの代わりに水飴を贈った(東京クラブ)などというエピソードが残っています。また、軍の接収や、空襲による破壊によって例会会場を転々と変えたり、例会が休会になったりすることも度々あったようです。

一方、戦時中の奉仕活動は、主に傷病兵や留守家族の慰問、孤児の救済に注がれました。ロータリー組織からの離脱にもかかわらず、こうした活動が変わることなく実質的に継続されたことは、戦前の日本のロー

タリアンの心に、ロータリーの理念がしっかり浸透していたからだと思います。

当時の非常事態における、わが国のロータリアンのこうした気概の源を、ポール・ハリスやシェルドンの奉仕理念に求めるだけでは、理解し難いと言わざるを得ません。そこには、今では「日本の CSR の原点」とも言われる、石田梅岩の石門心学や二宮尊徳の報徳思想、近江商人の三方よしといった日本独自の思想の影響も大いに感じられます。

戦時下においても、消えることなく展開されたロータリー活動、その名残がロータリーの「職業奉仕」として、現在に引き継がれているように思います。

1945 年(昭和 20)8 月 15 日 終戦

終戦直後の 1946 年(昭和 21 年)4 月、米山梅吉が 78 歳で逝去、それを追うように、東京 RC と大阪 RC の創立に尽力した日本人ロータリアン第一号の福島喜三次が、同年 9 月に 65 歳で亡くなりました。さらに、その翌年 1947 年(昭和 22 年)1 月には、ポール・ハリスが 78 歳で天寿を全うし、一つの時代が終わりました。

1946 (昭和 21) 年～2020 年 (令和 2 年)

戦後、ロータリークラブ復帰運動がスタートします。1949 年(昭和 24 年)3 月 23 日、RI への復帰が認められたのを機に、東京水曜クラブは解散し、東京ロータリークラブが再結成されました。これを皮切りに、京都、大阪、神戸、名古屋、静岡、札幌でも RC が再結成され、その後全国に広がっていきました。

2020 年現在、34 地区の 2,250 クラブで、89,000 人の(2020 年 4 月現在の)の会員が、ロータリアンとして活動しています。ちなみに、全世界のロータリアンは 35,907 クラブ、1,204,996 人となっています。

12. 昭和 18 年、22 年東京水曜クラブ名簿に見る当時の職業分類

少し後戻りしますが、最近、終戦前後の「東京水曜倶楽部」(東京ロータリークラブ)の名簿を閲覧する機会がありましたので、それを参考に「昭和 18 年および 22 年の東京水曜倶楽部名簿に見る当時の職分類」と題して、考えたことを記しておきたいと思います。

大東亜戦争の前後、1940 年(昭和 15 年)11 月から 1949 年(昭和 24 年)3 月は、ロータリー苦難の時代でした。軍部と世論の圧力によって、日本のロータリークラブは RI からの離脱を表明し、1940 年には国内すべての RC が解散しました。しかし、それに代わって「七曜会」が設立され、その下部団体として東京 RC が「東京水曜倶楽部」、大阪 RC が「大阪水曜倶楽部」というように、日本全国のクラブはかつての例会日をクラブ名にして、戦後、国際ロータリーに復帰するまで、奉仕活動を継続しました。

そうした苦難の時代の最中にあった 1943 年(昭和 18 年)と、1947 年(昭和 22 年)当時の「東京水曜倶楽部」の名簿を見てみましょう。

名簿には、まず「目的」が記載されています。

本倶楽部ノ目的ハ敬ムベキ事業ノ根本精神として奉仕ノ理想ヲ奨励 哺育スルニアリ

委員会は、社会奉仕委員会、会員親睦委員会、集會委員会、婦人委員会(女性会員はいません)、會員詮衛委員会の 5 つの委員会があり、それぞれ委員長と委員の 6 名構成となっています。

倶楽部は、これら委員と一般会員で構成されていますが、昭和 18 年当時の会員数は 199 名であり、激しい戦火の中でこれだけの会員数を擁していたことに驚くばかりです。

では、この名簿に記載されている会員の中から、数名ご紹介してみた

いと思います。

*** 職業分類：“移住民” 海外興行株式会社社長 渥美育郎（1943～44年度の会長）**

渥美は、中曽根康弘元総理夫人の母方と親戚関係にある人であり、彼が社長を務める会社は、ブラジルへの移民、つまり当時の国策事業に関わった会社です。

少し横道に逸れますが、ここで日本人の海外移住について、少し書いておきたいと思います。日本の海外移住は、明治維新（1868 年）とともに始まったと言われ、明治元年のハワイへの移民制度を振り出しに、その後、紆余曲折の歴史をたどります。当時、近代化とそれに伴う急激な社会変化に見舞われた日本は、農村部を中心に多くの余剰労働力を抱えており、都市部は出稼ぎ労働者で溢れていました。

そこに目を付けたアメリカ商人のユージン・バンリードは、およそ 150 人の日本人労働者をハワイの砂糖プランテーションへ、その他 40 人をグアムへと送りました。この出稼ぎ労働者の一団が、一般に「元年者」として近代日本最初の海外「移民」とされています。

ただ、この「元年者」の人たちは渡航地で奴隷にも等しい扱いを受け、彼らが政府の許可やパスポートを受けることなく日本を出国していたにもかかわらず、政府が救出に乗り出すという結末となりました。

この失敗を受け、政府が日本人の海外移住を許さない状況が、しばらく続きました。その後、海外移住が再開したのは 1883 年（明治 16 年）であり、1885 年（明治 18 年）にハワイ政府と協定を結んだことで、本格的な移住が始まりました。これが、いわゆる「官約移民」と言われるものです。

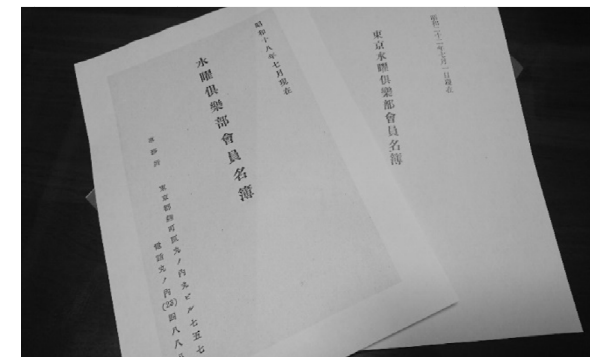
しかし、それも日系一世にとっては苦難の歴史でした。例えば、日本の郷里の知人に写真を送って結婚相手を見つけてもらい、ハワイに呼び寄せるようなことも、よくあったようです。会ったこともない男性のもと

に嫁ぐため、一枚の写真を頼りに親の付き添いもなく、見知らぬハワイに渡らなければならなかった「写真花嫁」の不安が、如何ほどだったかと思うと胸が痛みます。

さらに、少しずつ移民生活が安定しかけた頃、大東亜戦争が勃発し、日系二世に新たな試練が襲い掛かります。アメリカ本土では日系人は強制収容所に入れられましたが、幸か不幸か、ハワイでは日系人が多過ぎたため、強制収容は物理的に不可能であることと、労働力が不足し経済活動が回らなくなるという理由で、収容を免れました。

しかし、日系人への圧力は強く、日系二世のアメリカ人で構成された 442 連隊はヨーロッパ戦線で活躍し、伝説の部隊として語られていることは皆さんもご存知ではないでしょうか。

一時期ハワイには人口の 40%近い日系人が住んでいましたが、今の日系人の比率は約 13%だそうです、この移民制度は、1994 年まで政府が関与しました。



*** 職業分類：“警察教育” 内務官僚を経て政治家 松井茂**

松井は、現在の警察学校を構築した人物です。ロータリアンは政治的中立という原則があるため、政治家はロータリークラブには入会出来ませんので、政治家となる以前の職業で登録されます。ロータリアンが途

中、政治家になった場合も最初に登録した職業のままです。

***職業分類：“新聞” 日本タイムス社長 東ヶ崎潔（とうがさききよし）**

東ヶ崎は、日本から排出した日本初の RI 会長（1968－69 年度）です。また、テーマは「参加し敢行しよう！」でした。

***職業分類：“石油販売” 出光佐三**

出光は、出光興産に社長であり、ベストセラーとなった『海賊と呼ばれた男』のモデルとなった人物です。

***職業分類：“日本菓子製造販売” 虎屋店主 黒川武雄（1943～44 年度理事）**

***職業分類：“人造石油製造” 社長 大島義清（1935～36 年度会長）**

人造石油とは、石油原油以外の原料（石炭液化）から作られた石油の類似物のことです。当時、石油資源が不足する中、合成石油が製造されていました。

『評伝 出光佐三：士魂商才の軌跡』の中に、大島の名前が出てきますので、出光との親交もあったと思われます。後に特別会員となっています。

今回、名簿を閲覧して興味深かったことの一つに、会員名簿の表記方法があります。昭和 18 年の名簿は五十音順、それに対して、大戦後の昭和 22 年の名簿はアルファベット順となっているのです。

日本のロータリーが、国際ロータリーに復帰を果たしたのが昭和 24 年 3 月です。改めて、こうした昭和の時代の企業名や実業家名、その時代の事業の内容を見るのも楽しいものです。

13. 女性会員誕生までのロータリーの歴史

現在、RI（国際ロータリー）の目標の一つとして、女性会員の増強が求められています。

実は、1987 年までは女性会員が認められない時代でした。女性会員の認知を求めて 1950 年以降、世界各国のロータリークラブから女性会員を認めるべきだと、RI 国際大会に何度も制定案が提案されたのですが、すべて却下されました。

そのような中、この問題について保守的な RI と、女性会員の認知を求める米国カルフォルニア州のデュアルテ・ロータリークラブとの間で、訴訟を交えた壮絶な戦いが始まります。

1978 年、デュアルテ RC は強硬策を打ち、3 名の女性会員を入会させます。それに対して RI は対抗策として、デュアルテ RC を除名処分としました。しかし、デュアルテ RC はそれに屈することなく例会を続けました。また、ロータリーのバッジの上に「×」をつけた新しいバッジを作り、デュアルテ“元”RC として、女性がロータリアンとして奉仕する権利を得るために、断固として闘い続けました。

1983 年、デュアルテ RC は訴訟に踏みきりますが、カリフォルニア州最高裁判所の判決で敗訴したため、上告します。1987 年、米国連邦最高裁判所は、RC が性別を理由に女性の入会を拒否することはできないという判決を下します。この判決に従って、1987 年 5 月 4 日、RI 規定審議会は女性の入会を承認します。

こうして同年 5 月 28 日に、初の女性クラブ会長が誕生します。それがデュアルテ・ロータリークラブのシルビア・ウィットロック氏です。1989 年 2 月、米国最高裁の 1987 年の判決後、初めて開かれた規定審議会で、ロータリークラブの会員は男性に限られるとする RI 定款の要件の削除が可決され、世界中のロータリークラブで、女性の入会が認められることとなりました。こうして 1996 年 6 月時点で、全世界の女性会員の数

は 20,200 人に達しました。



Sylvia Whitlock 氏

- ・ 1987-1988 年度
デュアルテ ロータリークラブ会長
- ・ 2012-2013 年度
国際ロータリー5300 地区ガバナー

では次に、1988 年当時の日本のロータリーの女性会員についての考え方をご紹介しましょう。当時、東京世田谷南 RC 情報委員会³によって発行された、『ロータリーの窓』に掲載されている「ロータリークラブになぜ女性会員をむかえないのですか」と題された項目には、次のような解説があります。

「ロータリー会員規定、一業種一人と定めて職業による競争を避けようとした考えと同様に、無用のトラブルを避けようとしている事だと思います。

このほかにも女性に対する Service から解放されたいという男性の希望があると思う。今のところは、友情は愛情に優先する事になっています。

(中略)

会員資格に男女の差別をつけてはならないという世論が高まって参

りますと、ロータリークラブの規定が改正され女性会員を迎える日が来るかも知れません」

実は、日本のクラブには 2020 年現在でも、女性会員を迎えないクラブがあります。例えば、京都ロータリークラブのホームページには、下記の文面が掲載されています。

「ロータリーの現状と最近の R.I.の動き」(中略)「お断りしているのではなく、推薦が無かったからだが将来、推薦がなされた時には、会員の総意をまとめて対応することになる」。

R.I.第 2650 地区パストガバナー富田 謙三 氏 2014.6.18

令和の時代になっても、女性会員を認めようとしないクラブがあるということに違和感を持つのは、私だけでしょうか。

³ 余談ながら、この年度の情報委員長兼副会長は俳優の牟田悌三氏でした。

14. ポリオ根絶までの最後の 1 マイル「99.9%と 100%の間に」

あと少し(根絶率 99.9%)と言いながら、なぜポリオは根絶できないのか。なぜ、多額の資金調達が必要なのでしょう。また、99.9%と 100%の間には何があるのでしょうか。

ベテランのロータリアンの中には、根絶寸前と言い始めてから何年経っているのだ。こんな状態を続けながら「あと少し」などと言うなど、苦言を呈するロータリアンもおられます。

ポリオとはどのような病気なのでしょうか？

昨日まで元気に遊んでいた子供が、2、3日高熱が続いた後、下熱とともにくる突然の麻痺により足腰が立たなくなる。一夜明ければ両手両足が不自由となり、更には手足の変形へと進行していく。そのような症状を持つポリオは、古代エジプト王朝の壁画にも描かれている古くからの伝染病です。

日本でも以前から、全国各地でポリオの流行が記録されています。例えば、1960年には北海道を中心に 5,000 人を超える感染者を出しました。当時、NHK ニュースでは連日ポリオ感染者数が報道され、日に日に増えていく感染者数を聞いて、不安におののく母親たちが保健所へワクチンを求めて殺到するといった事態まで引き起こしました。

感染者の家族の悲嘆は計り知れず、社会不安は最高潮に達します。この時の死亡者は 127 名、830 名の子供に麻痺を残しました。

当時の日本には即効性のあるワクチンがなかったため、1961 年にソ連とカナダから経口生ワクチンを緊急輸入しました。当時、アメリカとソ連は冷戦状態でしたので、ソ連からのワクチン輸入には大きな苦労があったようです。

1963 年から定期接種が開始された結果、ポリオ患者は激減し、その後は 1980 年の 1 例を最後に、現在まで野生型ポリオウイルスによる新

たな患者は出ていません。

ポリオの感染経路

ポリオウイルスは、汚染された水などによって人の口に入ると、腸の中で増殖して全身に広がります。また、感染者の腸で増えたウイルスが便として排出され、上下水道が整備されていないなど衛生状態が悪い場合には、そのウイルスが飲み水などから多くの人の口に入ります。これが繰り返されて、感染が拡大して行くのです。

ポリオは、感染しても全員が発症するわけではありません。そのため、ほとんどの感染者は症状のないまま、移動する先々でウイルスをまき散らすおそれがあり、それを防ぐにはワクチン接種で先手を打ち、流行の芽を摘むしかありません。

ポリオウイルスには野生型と伝播型ワクチン由来ポリオウイルスの 2 種類があります。

野生型は、環境内に存在するポリオウイルスのことです。“あと少し”と言われているのは、野生型ポリオウイルス 1 型のことです。2 型は 2016 年に根絶され、3 型も 2019 年 10 月 24 日の「世界ポリオデー」において、根絶されたと発表されました。ロータリーでは、この残る 1 型ウイルスの根絶に向けて、日々活動しているのです。

伝播型は、ワクチン由来ポリオウイルスのことで、野生型感染の終息時、根絶後に関連麻痺を引き起こします。

ワクチンの種類

ワクチンには経口生ポリオワクチンと、不活化ポリオワクチンの 2 種類があります。

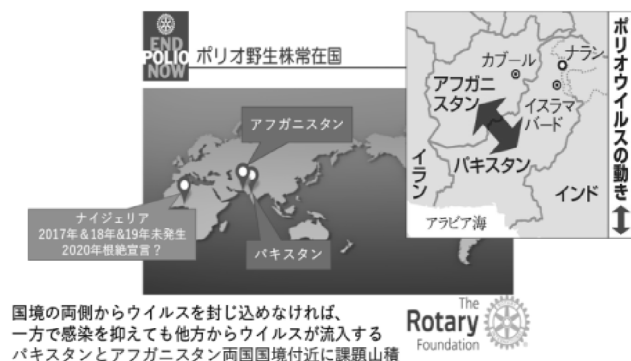
大規模流行時に使用する経口生ポリオワクチンは、口から飲む方法です。これは接種が容易で、病原体を弱毒化したものであるため、強力な免疫を獲得することが可能であり、効果が非常に高いという特徴があります。イメージは、毒を持って毒を制するといったところです。しかし、この方法にはワクチン由来の関連麻痺があるため、終息期・終息後は、不活化ワクチンへ移行する必要があります。

まず、安価な経口ワクチンを広めることによって、野生株ウイルスを根絶した上で、不活化ワクチンに移行する方法が世界の流れです。

世界でたった3カ国となった野生株のポリオ常在国。

最近、ポリオは、アフガニスタン南部とパキスタン東部の非常に限られた場所でしか発生していません。アフガニスタンでは過去3年間、野生型ポリオの発生がなく、2020年度中には根絶が宣言される可能性があります。

ポリオの発生地域は最も貧しく、開発支援も難しく、最もたどり着くのが困難なところだと言えます。パキスタンとアフガニスタン国境は人の往来が多いため、両側からウイルスを封じ込めなければ、一方で感染を抑えても他方からウイルスが流入します。パキスタンとアフガニスタン両国国境付近での封じ込めが、大きな課題となっているのです。



根絶の実現を妨げるさまざまな障害とは？

こうした運動の障害の原因として、劣悪な生活衛生環境や栄養状態が悪い、経口生ポリオワクチンが効かないことや、政府軍とタリバーンなどの紛争状態によって、ポリオ発生地域へのアクセスが困難であることなどが挙げられます。また、村の長老らの影響により、保護者の中にはワクチンは安全でない、イスラム教で禁じられている物質が入っているなどと思い込み、子どもに予防接種を受けさせることを拒否する人たちもいます。

ペシャワールでは、2019年4月に子どもがワクチンのせいで意識を失ったという嘘の内容のビデオが広まり、数日でビデオは取り下げられたものの、それが100万件のワクチン拒否に繋がりました。

住民たちのワクチンに対する認識の中には、「ワクチンはハラルではない」、「ワクチンは安全ではない」、「ワクチン接種で妊娠出来なくなる」といった誤解や、宗教的な理由から、例えば、注射で腕をまくるだけでも肌を露出することになり、女性には抵抗があったりします。まず、こうしたワクチンへの不信感を払拭する活動から行われているのです。

House-to-House キャンペーン
コミュニティの協力のもとに
文化的タブーとワクチンに対する誤解との闘い

99.9%と
100%の間に

地域の地勢、保守性、治安

Over 60,000 dedicated and heroic polio workers go from house to house to provide life-saving vaccines for children in all corners of Afghanistan #VaccinesWork

World Health Organization

6万人を超えるポリオ根絶従事者が
House-to-Houseキャンペーン
予防接種の有無を玄関ドに記録

アフガニスタンのカンダハルでワクチンを投与する保健員



クリニックで待っていても
なかなか子どもに接種できない

首都カブールなどと違い
非常に保守的な地域

女性は父親や夫の許可が
ない限りに家の外へ出ない。

家の外へ出るときには全身
を覆う

安全上の問題で
家を一軒一軒訪ね歩いての
ポリオワクチンの接種が困難に

House-to House キャンペーン

こうした誤解や思い込みを乗り越えるため、「House-to House キャンペーン」が行われました。それは6万人を越える保健員、ポリオ根絶従事者、フロント・ワーカーたちが、家の中に閉じこもる家庭を一軒一軒訪ね歩き、文化的タブーとワクチンに対する誤解を解消すべく説得に回るとい活動です。

キャンペーンでは、気象・地勢・保守性・治安の問題をクリアしながら村々を巡り、地元コミュニティからフロント・ワーカーを雇用し、宗教指導者や村で尊敬されているシニアの人たちに丁寧に説明し、医者や先生などからの協力を得る努力が払われました。また、女性リーダーの育成や、村の指導的な女性を通じた説得などもなされました。

しかし現実には、ワクチンよりも、今日食べる食料や安全な水が求められているのが実情であり、食べ物不足している日々を送っている人たちが、それに緊急的な必要性を感じられなくても不思議ではありませんでした。そこで UNICEF では、ベーシックなヘルスケアサービスなどの提供を強化するとともに、ワクチンの受け入れを促しました。

ワクチン接種チームを「米国のスパイ」と敵視。

このキャンペーンは、大きな成果を挙げていましたが、2011 年に CIA（米中央情報局）が偽の予防接種プログラムを隠れみのにして、国際テロ組織アルカイダの最高指導者ウサマ・ビンラディンの行方を突き止め、殺害するという事態が発生しました。この事件以降、外国人医療関係者への不信感と、欧米の科学や教育、医療がイスラムの教えに反するという考えが広がり、大きな障壁となりました。

タリバーンも、ポリオ根絶には理解を示しています。しかし現在、予防活動を阻んでいる最大の壁は「治安」問題であり、武装勢力がワクチン接種チームを「米国のスパイ」と敵視としていることなのです。

米軍ドローン攻撃で民間人16人死亡、米国防総省が調査 アフガン



アフガニスタン南部ナンガルハル州知事の報道官は2019年10月19日、米軍が行ったドローン攻撃のために民間人16人が死亡し、8人が負傷したと語った。

Two killed in attack targeting polio vaccination team in Pakistan

ポリオ予防接種チームをターゲットに
攻撃で2人が死亡
• Officers killed while on their way to accompany a polio vaccination team in northwest Lower Dir district.

ロワディル北西地区のポリオ予防接種
チームに同行する途中で役員が殺害された
• by Asad Hashim
• 18 Dec 2019

SOURCE: AL JAZEERA NEWS

残念なことに、ポリオ根絶事業を狙った襲撃の犠牲者は、2016 年から2019 年の3年間に60人を超えました。タリバーンの幹部は2018 年5月上旬、部下に次のような音声メッセージを出しています。「以下のことを忘れるな。まずポリオだ。予防接種をする場所はモスクだけだ」。

そのため、家を一軒一軒訪ねて予防接種をする House-to-House 活動は禁止され、2018 年5月以降、カンダハールを中心に南部3県のターゲットであった150万人の子どものうち、85万人にリーチできない状

況となっています。

現在では、モスクのような人が集まる場所でキャンペーンを展開し、はしかなど、他の予防接種の時にポリオも接種するといった取り組みがなされています。また、人の移動が多い交通の要所にチームを派遣し、車に乗っている子どもへの接種を行っています。

多額の資金調達が必要な理由と保健員の活躍

ポリオのウイルスの監視は、72 国 145 の研究所で行われています。ポリオが根絶したとされる国の監視と、大規模な予防接種の最前線で働くのは保健員です。彼らは、行くことが困難な遠隔地、治安の悪い場所などに険しい山々を乗り越えて出向き、ワクチンに対する誤解を解く一方で、村々に住む住人の家族構成などを記録することによって、高い予防接種率を保っています。この成果は保健員の活躍あればこそであり、彼らの活躍なくしてポリオ根絶はあり得ないのです。

GPEI (世界ポリオ根絶活動)の絶え間ない活動

こうした重要なマイルストーンを達成できた背景には、各国政府の政治的なコミットメントに加え、日本政府をはじめとする援助国・団体からの長年の支援、そして、保険分野最大の官民連携シップ「世界ポリオ根絶推進活動 (GPEI)」の絶え間ない活動があります。

GPEI は国際ロータリー、UNICEF、世界保健機関、米国疾病対策センター、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、GAVI (こどもの予防接種プログラム) で構成されており、ポリオ根絶活動の最前線で活動しています。また UNICEF は、経口ポリオワクチンの 50% 以上に当たる、毎年 10 億回分のポリオワクチンを調達し、ポリオキャンペーンなどを通して、世界の子どもたちにワクチンを届けています。

その GPEI の役割分担は、次のようになっています。

- ・ **世界保健機関 (WHO)** は「**戦略担当**」: 各国保健省に技術面や運営面のサポートを提供しています。
- ・ **米国疾病対策センター (CDC)** は「**ウイルス対策担当**」: ウイルスの種類と感染源を特定します。
- ・ **UNICEF (国連児童基金)** は「**予防接種担当**」: ワクチンの購入と分配を行い、UNICEF のフィールドワーカーは、現地のヘルスワーカーやボランティアと共に予防接種を実施しています。
- ・ **ロータリー** は「**アドボカシー担当**」: 会員の持つ事業と専門職、ボランティアのネットワークを生かし、ポリオの認識向上、募金、地域社会の動員、政府や民間への支援の働き掛けなどを行っています。
- ・ **ビル&メリンダ・ゲイツ財団** は「**リソース担当**」: 民間団体としてポリオ根絶に最も多額を寄付しており、技術面でのリソースも提供しています。
- ・ **GAVI アライアンス「子供の予防接種担当」**: 世界の子どもの命を救い、人々の健康を守るため、予防接種を実施しています。



ポリオプラス

1980 年代前半、WHO に協力して国際ロータリーの活動はポリオに加え、はしか、ジフテリア、百日咳、破傷風、結核の予防接種へと広がり

を見せました。このことは、ポリオ根絶の過程で得たノウハウによって他のウイルス感染を把握し、感染症との闘いを支える協力体制が構築できていることを意味しています。

また上記のように、ロータリーは「世界ポリオ根絶推進計画 (GPEI)」の設立に寄与しました。この活動は、予防接種活動の運営支援などポリオ根絶活動の礎となっています。

このように世界の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにするため、ロータリアンから集まった寄付金は、世界各地における「Service (奉仕) 活動」に役立っています。

寄付 ➡ 援助

今後も、寄付を援助と捉え、ロータリー財団ポリオプラス基金へのご協力を、よろしくお願いいたします。

ビル&メリンダ ゲイツ財団とのマッチング (寄付には、ビル&メリンダ・ゲイツ財団から 2 倍額が上乗せされます)

ロータリーとビル&メリンダ・ゲイツ財団は、2020 年 1 月 22 日、ポリオ根絶に年間 1 億 5000 万ドルを投入するための長期パートナーシップを継続することを発表しました。

この提携の下、ロータリーは今後 3 年間、毎年 5,000 万ドルを拠出することを目標に掲げ、ロータリーの拠出金に対してゲイツ財団が 2 倍額を上乗せすることとなりました。

ポリオ根絶活動は、ポリオを乗り越えた国々の人たちから、現在ポリオの渦中にある国々の人々への贈り物であり、さらに、これから生まれてくる、全世界への子供たちへの贈り物でもあります。そこには、彼らがすこやかに仲良く育ち、平和な地球社会を創り上げてくれるようにと

いう願いが込められています。

私たちが直接、ポリオ根絶のための最前線のアフガニスタンやパキスタンの国境地帯で、最前線の活動は出来ませんが、ポリオ根絶に向けて私たちにできることを、今一度考えてみようではありませんか。

15. 地域の子供たちの現状を知ろう

基本的教育と識字率向上月間

9月、ロータリー6つの重点分野のひとつ「基本的教育と識字率向上月間」です。私たちには、すべての子どもに普通教育をという悲願がありますが、現実には開発途上国において、まだまだ（主に、女性や子供の）識字率が低い状態にあります。例えば、薬ビンに書いてある文字が読めないため、人から言われたまま安易に、薬を誤って飲んでしまうというようなことが、日常的に起こります。

また、正しい避妊の方法を知らず、たくさんの子供を生んでたくさんの子供を死なせる多産多死や、エイズや麻薬についての知識もないので、自覚がないまま被害者が広がってゆくようなことも多く発生しています。中には、知らない間に自分が麻薬の仲介役にさせられているケースもあります。

こうしたエイズや麻薬は、やがて国境を越え、日本などの先進国にも飛び火します。つまり、それは日本と関係がないなどと簡単に言うてしまうことができない問題なのです。

また日本では、基本的教育と識字率向上と言うと海外に目を向けがちですが、実は、足元の日本においても、基本的教育と識字率の低下が深刻な現実問題となりつつあります。

それどころか、相対的に見ると日本の貧困状態の子どもたちの方が、精神的な落ち込みが大きいと言われます。それは、周りの友だちにとって当たり前前の生活が自分には享受できないという貧困状態が、その子たちに破壊的な心理ダメージを与えかねないからです。

最初は、「どうして、僕だけ？」と繰り返した子どもたちが、やがてその言葉を言わなくなります。そして、その代わりに次のような言葉を繰り返すようになるのです「どうせ、僕なんて・・・」。

家庭環境でストレスを抱える子供や、夜に親が不在の子供も多く、虐

待問題も深刻です。また、妊娠中に飲酒、喫煙する母親から生まれた子供には、何かしらの障害がつきものです。

夏であってもお風呂に入れてもらえず、保育士がそれに気づき対処しようとするものの対応しきれないといったような現実や、親に抱きしめられる喜びを知らない子供たちがいるということを、ロータリアンにもぜひ知って欲しいと思います。そうした身の回りの現実の直視こそ、われわれロータリアンの使命の一つである「地域貢献」への第一歩と言えるのではないのでしょうか。

16. 2750 地区には海外のクラブが所属、その訳とは？

日本のロータリークラブは、現在 34 地区に分かれています。その中に、海外のロータリークラブが所属している地区があることをご存じでしょうか。

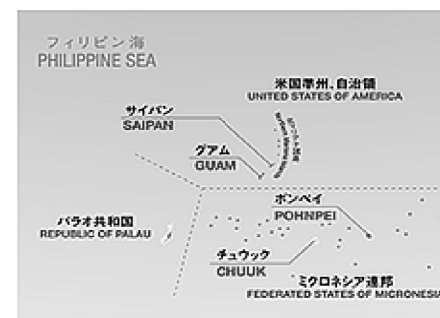
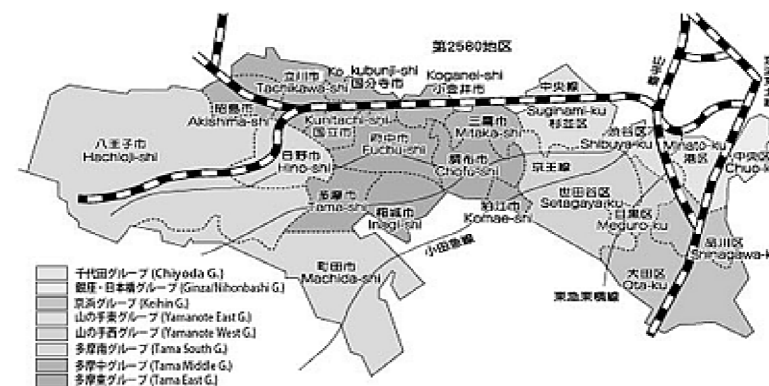
国内におけるクラブ数の増大により、日本におけるロータリーの地区は、これまで幾度となく分割が実施されてきました。それは、地区が大きくなり過ぎることによって、ガバナーがその任務を正しく遂行するにあたり、過労になってはいけないという配慮からです。

そのような流れの中、1980年に東京の地区が2つに分割されました。実は、そのタイミングで2750地区に、海外の9クラブが加盟しています。その時、加盟したのはグアムやサイパン等、ミクロネシア地区の9クラブです。本来、利便性やロケーション、経費などを考えると、ハワイ地区に所属するのが順当なはずなのですが、彼らはなぜ東京の2750地区に加盟したのでしょうか。

その当時グアムには、1939 年以来続くロータリークラブがありました。が、“Non District Area”としてどこの地区にも所属せず、国際ロータリーの直轄として運営されていました。しかし、サイパンやタモンベイにもクラブができて会員数が増加し、ロータリー活動が高まってきたことから、どこかの地区に帰属しようということになりました。

その時に、少なくとも 4 つの選択肢が考えられたと言います。第 1 案は、グアムのスポンサークラブがマニラのロータリークラブだったことからフィリピンという案。第 2 案は、地理的な関係と飛行機便の多さから香港という案。第 3 案は、グアムがアメリカによって統治されていることからハワイという案。第 4 の案として、日本の東京という案です。

この中で、国際ロータリーからの情報はほとんどハワイを通じて入ってきていたので、ハワイ案が最も有力視されていたようです。では、それにもかかわらず、なぜ東京案が選ばれたのでしょうか。



一つには、日本の東京地区がクラブ数増大により、東京中央線から北部と南部の2地区に分けることが決まり、改変のタイミングであったことが挙げられます。さらに、アメリカから羽田経由グアム行きの定期便のベースがグアム島にあり、その羽田ーグアムの路線が人気を博し、日本とグアムの経済的交流が非常に強まっていたことも一つの要因として考えられます。しかし、何よりグアムやサイパンの人たちが、大東亜戦争以降も親日的であったということが大きかったのではないのでしょうか。

彼らは、日本人が建前だけではなく、差別せず対等のパートナーとして扱ってくれると言います。もし、アメリカの地区に所属すると表向きは対等だけれど、実際には…という心配もあったようです。もともと国

際ロータリーの定める地区が、国別という概念のないボーダーレスな組織であったということもあり、日本の地区に加入を決めたということでしょう。私はその際、彼らが「4つのテスト」に照らし合わせて、決断したものと考えています。

こうした経緯で、これらのクラブは1980年、第358地区に編入され、現在の2750地区への加盟が実現しました。地区大会の際の国家斉唱では、君が代だけでなくアメリカ国歌の斉唱も行われます。また、10年に一度開催されるグアムでの地区大会は毎回、国際色豊かな大会となるそうです。

国際ロータリー第2750地区

98クラブ（国内 89クラブ、海外 9クラブ）

（2019年7月1日現在）

17. IYFR ロータリアン国際ヨット同好会

IYFRとは、“INTERNATIONAL YACHTING FELLOWSHIP OF ROTARYANS（ロータリアン国際ヨット同好会）”の略称であり、1947年に国際ロータリーが公認した世界で最も古い親睦グループです。IYFRはクラブを越え、地区を越え、国を越えて32か国88フリート（団体）、3,200人のロータリアンが集うヨットクラブです。

現在、IYFRは3地区に区分されており、日本は第三地区に所属しています。1994年6月に「IYFR・神戸フリート」と「IYFR・大阪湾フリート」が誕生し、その後、京都、琵琶湖、西九州、北海道、瀬戸内しまなみフリートが設立されています。私は過日「大阪湾フリート」に入会しました。現在、メンバーは23名です。

海外のフリートのメンバーたちは、誇らしげに階級を示す襟章を着けています。コモドア（会長）やフリートセクレタリー（幹事）等の役職を経験すると、その経歴と経験により星が与えられます。海外では、ヨットクラブへ所属することは、一つのステータスだと考えられているようです。

一方、日本では海好きのロータリアンであれば、気軽に入会することができます。会員にはメンバーカードが発行され、それを持参すれば、世界中のヨットクラブへの出入りも許されます。

去る2017年11月10日（金曜日）の午前、私も地区大会が開催された「メリケンパークオリエンタルホテル」での、IYFR 国際年次大会に出席しました。会議は、全参加国の国歌斉唱からスタートします。この日はオーストラリア、ニュージーランド、フィリピン、アメリカ、日本の5か国から約70名のロータリアンが参加しました。会議は全て英語で行われ、各国からの活動報告や、次年度の開催国等が審議されました。

通常、国際会議への一般のフリートメンバーの参加者は少ないようです。公式のドレスコードは、襟章付きのシャツ（半袖）に階級の襟章

をつけるということでしたので、私は、ロータリーワッペンが付いた紺色のジャケットに白のスラックス、紺色のネクタイを締めて参加しました。

日本の同好会は、年に数回、「船に乗って釣りをしながら、一杯飲みましょう！」というのが、主な活動です。ヨットを所有されている方はもちろん、私のようにヨットを所有していない方も、興味があれば気軽に入会を検討されてみてはいかがでしょうか。



18. 卓話考察

「卓話」について考えてみたいと思います。みなさんは入会時に、年に1回程度、卓話なる30分スピーチをするという説明を受けておられるものと思います。しかし、回数を重ねるにつれ、次は何を話そうかと頭を痛めている会員もおられるかもしれません。

卓話という言葉は、国語辞典を見ても見当たらない言葉であります。どうも、これは「テーブル・スピーチ(table speech)」の和訳であるようです。この卓話という言葉は、ロータリークラブが起源となって、ライオンズクラブや企業のイベントなどにおいて、スピーチを意味する言葉として定着しています。

これに対して海外では、“Rotary Speaker”や、“Today’s Speaker”と呼ばれており、例えば、私が所属するRCの姉妹クラブである、ハワイのワイキキRCでは“Today’s Speaker”と呼ばれる、30分程度のスピーチと、質疑応答タイムが設けられています。Speakerに関しては、日本のように会員自身が卓話することはまれで、その回の卓話担当者が、いろいろな人に声を掛けてスケジュールを決定しています。会員が、この人の話を聞きたいと思えば、卓話担当者にリクエストして交渉してもらうこともできます。

理事会では、2か月毎にSpeakerを発表していますが、やはり年間50週（クリスマスとお正月は例会が休み）を埋めるというのは、なかなか大変なようです。なお、“Today’s Speaker”への報酬はなしとのことでした。

ロータリーの卓話とは何かということに関して、大阪城北RCのホームページに掲載されている『卓話の歴史』の中の、「卓話」についての文章（次頁に引用）を参考にいただければ幸いです。

卓話で拝聴する会員のみなさんの業界の裏話、趣味のお話、また外部講師によるスピーチは、どれをとっても勉強になります。また、外部講

師を招聘された場合などは事前に告知することで、入会を検討している方を例会見学へお誘いするきっかけとして、声を掛けやすくなるのではないのでしょうか。さらに、それはメイキャップに來られたロータリアンにとって、最後まで残っていただける動機になるものと考えられます。こうした工夫が、会員増強や出席率の向上につながるものと思います。

ですから、みなさんにもご自身の卓話が会報に掲載される前には、是非テーマを決めていただき、「未定」とならないよう自戒を込めてお願いしたいところです。なお、その一方で、ベテラン会員が希望すれば卓話を免除するといったルールについても、検討する必要があるのかもしれない。

もし卓話で悩んだ場合、2660 地区には「卓話銀行」があり、卓話リストに掲載されている講師に依頼することが可能です。卓話は、決して罰ゲームではありません。会員のみなさんには、卓話をする“権利”を有効に使っていただき、お互いに、大いに「卓話」を楽しみたいものだと思います。

『ロータリークラブでは毎例会 30 分の卓話が行われる。会員持ち回りでその時々、時代を反映した話題が講演として為される。クラブ独特の異業種会員による知らざる情報が会員の見識を広める。本人が卓話することが原則だが、他の講師に依頼することも認められている。もし興味あるテーマがあれば、その担当会員に連絡をつけ詳細を知ることにも可能であろう』。

19. これでいいのか？米山奨学金制度

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を給付する民間の奨学財団です。

これは、米山梅吉翁が作った奨学金制度ではなく、翁が個人的に外国からの留学生の援助をしていたことに因んで、東京クラブが 1952 年に制定した奨学生制度を、全国に広げたものです。

当初は、会員有志から 1 口 1 千円以上、法人からは 1 口 1 万円以上の寄付を募り、260 万円の基金でスタートしました。奨学生第 1 号は、東京農業大学で養蚕を学ぶ、タイ人青年のソムチャード＝ラタナチャタ君でした。彼が苦学の最中、留学資金が枯渇し帰国せざるを得ない状況になったことを知った東京クラブは、奨学金を出すことを即決したといいます。同様に、東京大学で水産資源について勉強していたインド人留学生イーペン君と、東京水産大学のインド人留学生ロイ君にも支給が決定されました。

この制度を全国に広めたいと考えた東京クラブは、全国のロータリークラブに呼びかけ、多くのクラブからの賛同を得て 1958 年、「ロータリー米山奨学会」が設立されました。さらに、1967 年には「(財) ロータリー米山記念奨学会」となり、現在では、年間の奨学生数が 800 名を超える奨学金制度に成長しています。

この制度には、次のような二つの特徴があります。

・個別にカウンセラーを置くことによって、ロータリアンと留学生との間に親密な関係を築く。

・毎月 1 回、奨学金受領時に例会に参加して会員と交流する。

奨学生には、ロータリーの理念を理解してもらうとともに、日本に好印象を持って帰国してもらうことが奨学金制度の目的の一つです。

この制度の国別の留学生を見ると、中国人留学生数が突出しているこ

とがわかります。この制度は、苦学する中国人留学生が多くいた 2000 年頃までは有効であったと考えますが、現在 GDP 世界第 2 位の経済力を持つ豊かな国の学生に、なぜ奨学金を提供するのか、私は甚だ疑問を感じています。それよりも、発展途上国や東南アジアの諸国から来日して、苦学する留学生への給付を、優先的に考えてもいいのではないのでしょうか。

中国人留学生の中からは、日本で奨学金を受けたことが公開されると困るので、ウェブ上で名前を公表しないで欲しいという要請がありました。また、奨学金が多額であるために、2～3 名のグループを組んで、奨学生になった学生の奨学金を分け合うような事例も、しばしば耳にします。こうしたことも、私が疑問に思う一因なのです。

米山奨学生の状況 2019 年の統計(ロータリー米山記念奨学会 HP より)

奨学金プログラム 人数		国籍・地域別人数	
学部課程	319 人	中国	339 人
修士課程	269 人	ベトナム	135 人
博士課程	224 人	韓国	80 人
地区奨励	17 人	マレーシア	42 人
クラブ支援	9 人	インドネシア	36 人
海外応募者対象	26 人	ネパール	34 人
海外学友会推薦	4 人	台湾	29 人
合計	868 人	モンゴル	23 人
		スリランカ	19 人

* 奨学金は月額、学部学生 10 万円、修士課程 14 万円、博士課程 14 万円、地区奨励 7 万円支給されます。

国籍・地域別 学友数累計ランキング

(2019 学年度を含む)

1 中国	7,152 人
2 韓国	4,536 人
3 台湾	3,505 人
4 ベトナム	1,076 人
5 マレーシア	975 人
6 インドネシア	443 人
7 タイ	341 人
8 バングラデシュ	338 人
9 ネパール	284 人
10 モンゴル	279 人

この奨学金制度が始まってから、既に 60 年以上の年月が経過しました。気が付けば、経済の急成長で中国や東南アジアの富裕層の収入は、日本のホワイトカラーの年収を大きく上回っています。例えば、一人 5 万円を下らないタイ・バンコックの高級すし店が連日、満席だと聞きます。また、ゴルフのプレイ代金も、東南アジアのゴルフ代金は日本のそれを上回る金額になっています。

それに対して、日本国内では経済的事情で、進学できない日本人の学生がたくさん出てきています。今は、そのような日本人学生にこそ、米山奨学金を給付すべき場面ではないのでしょうか。奨学生の半数を、日本人にすべきではないかという意見も少なくありません。このように、奨学金制度の抜本的改正を願っているロータリアンは、私だけではないはずです。

さらに、もう一方で、日本在住の留学生だけではなく、母国からでもこの制度に応募できるようにする必要があるのではないのでしょうか。特に、発展途上国のロータリークラブを通じた募集など、抜本的な制度改革が必要ではないかと思います。それにもかかわらず、潤沢な財源に守られた公益財団ロータリー米山奨学会事務局の声が大きく、未だに制度改革の機運は見受けられないようです。

米山奨学金制度の国・地域別 奨学生累計一覧を見ると、

- ・アジア州 **95.1%**
 - ・ヨーロッパ州（フランス・ドイツ・ブルガリア 39 カ国） **1.7%**
 - ・アフリカ州（ケニア・ナイジェリア・コンゴ、28 カ国） **1.2%**
 - ・北・南アメリカ州（米国・ブラジル・メキシコ、20 カ国） **1.7%**
 - ・太平洋州（オーストラリア・パプアニューギニア・トンガ 9 カ国） **0.3%**
- と、なっています。

この比率を見ても、群を抜いてアジア州の比率が高いことがわかります。米山奨学金制度を否定するものではありませんが、現状に鑑みれば、時代の流れに則した制度改革の必要性が喫緊の課題であることは、明らかではないかと思われます。

参考・引用文献（敬称略）

- ・源流の会 シェルドンの森を巡る旅 2680 地区 PDG 田中毅 著
- ・源流の会 瑞穂の国型資本主義を目指して 2680 地区 PDG 田中毅 著
- ・源流の会 ロータリー歴史探訪・日本編 2680 地区 PDG 田中毅 著
- ・源流の会 「日本と海外のロータリーの乖離；体験を基にした原因の考察」・「職業サービス（職業奉仕）を考える」2700 地区 PDG 廣畑 富雄（福岡西）
- ・源流の会 「日本のロータリーと世界のロータリーの乖離」2510 地区 PDG 塚原房樹（札幌東）
- ・源流の会 “service”と“奉仕”を考える 2560 地区 小山楯夫（新潟）
- ・ロータリー米山記念奨学会 50 年の 公益財団法人ロータリー米山奨学記念会
- ・ロータリーの友委員会 ROTARY SONGS ロータリーの友委員会
- ・東京ロータリークラブ ホームページ 沿革より
- ・大阪ロータリークラブ ホームページ 沿革より
- ・米山記念館 ホームページより
- ・ロータリー財団ハンドブック
- ・ロータリーの友
- ・UNICEF 東京事務所コミュニケーション専門官 佐々木佑 大阪 RC 卓話資料より
- ・厚生労働省 ポリオワクチンの基礎知識
- ・ロータリー財団 ハンドブック ロータリー情報研究会
- ・源流の会 炉辺談話
- ・源流の会 ロータリアンの広場 諸先輩方の投稿文より

あとがき

この「ロータリアンの散歩道」を執筆している今（2020 年春）、まさに新型コロナウイルスのパンデミックが、世界中で猛威を振るっています。欧米を始めとする世界の主要都市で都市封鎖が行われ、日本でも「緊急事態宣言」に伴う外出の自粛要請が続く中で、急激に経済は疲弊しつつあり、全国で多くの方々が不安と苦難の渦中にいます。

ロータリーの各クラブでも、例会の休会が続いており、6 月にハワイで開催が予定されていた国際大会の中止も決まりました。また、次年度に向けた地区行事や、各委員会も開催できない事態になっています。このような状況下、各地区や日本全国の各クラブでは、ウェブによる委員会や例会が実行され始め、次年度に向けた地区の研修では、“My Rotary”からラーニングセンターにアクセスする、学習プラン・Eラーニングが活用されています。カテゴリ別に構築されている、これら研修プログラムは使いやすく、今回のような有事の場合に限らず、今後は広がりを見せていくものと思われます。

しかしながら何と言っても、毎週、例会に出席しフェイス・ツー・フェイスで仲間と語り合うことこそが、日本のロータリーの本分であり、ウェブ例会が主流となってしまうようなことは避けなければならないと思います。

今回、新型コロナウイルスがもたらす影響は、今後のわれわれの日常生活に大きな変化をもたらすことでしょう。しかし、そうした中においてこそ、われわれは先輩が築き上げてこられたロータリーの歴史を振り返り、ロータリアンとしての自覚と誇りを持ち続け、「Service・奉仕」の原点を再認識しなければならないと思います。もし、本書「ロータリ

アの散歩道」が、そのきっかけとして、少しでもみなさんのお役に立つとすれば、望外の喜びです。

末筆となりましたが、ご多忙の中、本書の校正を快く引き受けていただいた、わが旧友、尾道市立大学経済情報学部教授の小川長氏に、厚く御礼を申し上げます。

新堂 博
2020 年 5 月 6 日



著者 新堂 博

大阪城北ロータリークラブ(2017-18 年度会長)